

フォーラム開催のお知らせ

# 人と人、 地域のつながりをつくる

～生きづらさも安心して抱えられる地域をめざして～



2018

12/1 土 10:00~13:00

日時

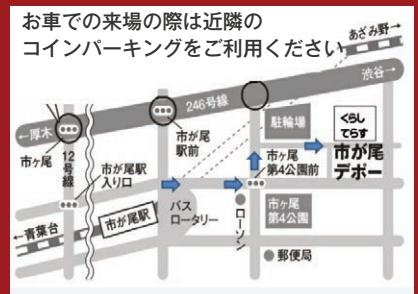
くらしてらす

市が尾デポー 3階

横浜市青葉区市が尾町1161-8

会場

田園都市線 市が尾駅より徒歩約7分



共催／公益財団法人 かながわ生き活き市民基金・横浜北生活クラブ生活協同組合 理事会

## 気付いてほしい、あなたの街の福祉活動

歳を取って衰える。心や体に不自由がある。人によって生きづらいと感じる内容もタイミングも違うかもしれないけれど、そうなった時、地域の中に助け合いや救いの場があれば元気になれる。今、こうした「場」を作つて活動している団体の皆さんをお招きして、お話を伺います。

会場は今年オープンしたばかりの「くらしてらす」。

無垢材の香りのする会場の見学も兼ねて、どうぞお気軽にご参加ください。

基調講演

法政大学 法学部

な わ た よ し ひ こ  
名和田 是彦 教授



「今、求められる地域の課題を地域で解決する力」

法政大学の教授でありながら、市民活動団体「まちづくりフォーラム港南」の代表も務め、地域の活動に長年携わって来られました。  
著書に「コミュニティの法理論」など多数。

その他にも、私たちの街で活動している団体を紹介します

くわしくは、裏面をごらんください→

# パネリストとして活動団体の紹介

## それぞれの活動のお話を伺いします

### 横浜みどりの学校ひまわり

困っている子はすべて受け入れる。  
不登校、発達障害など多くの子が  
通学するボランティア運営の学校。

校長 渡辺 正彦さん

財団法人 生き活き市民基金  
福祉たすけあい基金

市民の毎月100円（年1,200円）の寄付を原資として蓄積し  
福祉・たすけあいの市民事業や活動に対して助成を行う  
プログラムを実施する財団法人。地域活動を資金面から応援！

地域活動連携コーディネーター 萩原 妙子さん

### 街の家族

赤ちゃんからお年寄りまで  
ここに来れば誰かが暖かく迎えてくれる。  
誰もが集える空き家を利用した地域の  
コミュニティハウス。

小笠原 弘さん



ひきこもり当事者グループ  
「ひき桜」 in横浜

ひきこもり当事者が「自分らしい人生を  
自分らしく生きていくこと」を目標に、  
安心して過ごせる居場所。当事者同士が  
支え合うピアサポート学習会を開催する。

代表 割田 大悟さん

特定非営利活動法人  
ピッピ・親子サポートネット

子どもも大人も一緒に暮らし育ち合う地域の  
子育て力を高める事をめざし、12施設を運営。

理事長 友澤 ゆみ子さん

参加無料

お申込み・お問合せは  [yokohamakitarijkai@yahoo.co.jp](mailto:yokohamakitarijkai@yahoo.co.jp)  
FAX: 045-548-3289 (生活クラブ生協 緑センター)

件名に「フォーラム申し込み」 本文に ①お名前 ②コモンズ・デポー名 ③電話番号

④託児申込の方は、お子さんの名前と年齢 を書いて送信 またはFAXしてください

申込締切 11/25 (日) 託児申込は先着順8組まで (エッコロ共済加入の方のみ)

